

# 設 計 書

専務理事	局 長	次 長	総務課長	財務審査監	施設課長	審 査		所長	所長代理	設 計
							北麓公園			

施 工 年 度	令和5年度～8年度	委 託 概 要
施 工 範 囲	富士吉田市上吉田立石5,000番地	<p><b>1. スポーツ施設管理</b></p> <p>1) <b>陸上競技場</b> (インフィールド<sup>〃</sup>a=7,314㎡・アウトフィールド<sup>〃</sup>a=1,741㎡・芝生スタンド<sup>〃</sup>a=4,073㎡)          芝生グラウンド<sup>〃</sup> 転圧・刈り込み・目土入れ・施肥・エアレーション・薬剤散布(殺虫剤・殺菌剤)          除草剤散布・播種          アウトフィールド<sup>〃</sup> 転圧・刈り込み・施肥・薬剤散布(殺虫剤)・除草剤散布          芝生スタンド<sup>〃</sup> 刈り込み・施肥・薬剤散布(殺虫剤)・除草剤散布</p> <p>2) <b>球技場</b> (芝生グラウンド<sup>〃</sup>a=12,320㎡・芝生スタンド<sup>〃</sup>a=2,613㎡)          芝生グラウンド<sup>〃</sup> 転圧・刈り込み・目土入れ・施肥・エアレーション・薬剤散布(殺虫剤・殺菌剤)          除草剤散布・播種・芝生養生シート(設置・撤去)          芝生スタンド<sup>〃</sup> 刈り込み・施肥・薬剤散布(殺虫剤)・除草剤散布</p> <p>3) <b>野球場</b> (芝生グラウンド<sup>〃</sup>a=8,505㎡・芝生スタンド<sup>〃</sup>a=2,889㎡・クレイグラウンド<sup>〃</sup>a=4,361㎡)          芝生グラウンド<sup>〃</sup> 転圧・刈り込み・目土入れ・施肥・エアレーション・薬剤散布(殺虫剤)・          除草剤散布          芝生スタンド<sup>〃</sup> 刈り込み・施肥・薬剤散布(殺虫剤)・除草剤散布          クレイグラウンド<sup>〃</sup> 表面整備・不陸整正転圧・冬期整備・特殊材料(混合土・黒砂)</p> <p><b>2. その他</b> 1式</p>
委 託 名	富士北麓公園 スポーツ施設植栽管理業務委託	
委 託 費		
委 託 期 間	令和5年4月1日～令和9年3月31日	
委 託 理 由		
備 考		

## 委 託 総 括 表

項 目	金 額	摘 要
委 託 費		
本 委 託 費		
付 帯 委 託 費		
測 量 及 び 試 験 費		
用 地 費 及 び 補 償 費		
機 械 器 具 費		
営 繕 費		
委 託 雑 費		
応 急 委 託 費		
仮 設 委 託 費		
計		

# 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
富士北麓公園スポーツ施設植栽管理業務委託								
本委託費		陸上競技場						第1号内訳書 × 4年
		球技場						第2号内訳書 × 4年
		野球場						第3号内訳書 × 4年
		直接委託費						
		直接物品費						
		業務管理費		式	1			
	委託原価計							
	一般管理費			式	1			
		諸経費調整金(端数処理)						
委託価格				式	1			
消費税相当額				式	1			
請負委託費								

内 訳 書

陸上競技場

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
インフィールド	7,314㎡	式	1			第 1 号 - 1 明細書
アウトフィールド	1,741㎡	式	1			第 1 号 - 2 明細書
芝生スタンド (4,073㎡)	4,073㎡	式	1			第 1 号 - 3 明細書
合 計						

明 細 書  
( 内 訳 )

インフィールド (7,314m<sup>2</sup>)

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
転圧		m <sup>2</sup>	7,314			代価表 5 1 回
芝生刈込		m <sup>2</sup>	219,420			代価表 11 30 回
目土散布	目土厚5mm	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 6 1 式
芝生施肥	化成肥料ターフクラッチ	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 13 1 回
薬剤散布	殺虫剤 フルスウィング	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 14 1 回
薬剤散布	殺菌剤 セルカデイスフロアブル	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 1 1 回
薬剤散布	除草剤ディクトラン・グリーンアージラン・シバキープセイバー・サーファクタント	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 7 春 1 回
薬剤散布	除草剤ウェイアップフロアブル・グリーンアージラン・シバキープセイバー・サーファクタント	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 8 秋 1 回
エアレーション		m <sup>2</sup>	7,314			代価表 9 1 回
播種工	トランスAZ 30g/m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	7,314			代価表 3 1 回
合 計						



# 明 細 書

( 内 訳 )

芝生スタンド (4,073㎡)

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
芝生刈込		㎡	8,146			代価表 11 2 回
芝生施肥	化成肥料ターフクラッチ	㎡	4,073			代価表 13 1 回
薬剤散布	殺虫剤 フルスウィング	㎡	4,073			代価表 14 1 回
薬剤散布	除草剤ブラスコン・ショートキープ	㎡	4,073			代価表 15 1 回
合 計						

## 内 訳 書

球技場

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
芝生グラウンド	12,320m <sup>2</sup>	式	1			第2号 - 1 明細書
芝生スタンド	2,613m <sup>2</sup>	式	1			第2号 - 2 明細書
合 計						

# 明 細 書

( 内 訳 )

芝生グラウンド (12,320m<sup>2</sup>)

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
転圧		m <sup>2</sup>	12,320			代価表 5 1 回
芝生刈込		m <sup>2</sup>	369,600			代価表 11 30 回
目土散布 (人力)	目土厚5mm	m <sup>2</sup>	12,320			代価表 6 1 式
芝生施肥	化成肥料ターフクラッチ	m <sup>2</sup>	12,320			代価表 13 1 回
薬剤散布	殺虫剤 フルスウィング	m <sup>2</sup>	12,320			代価表 14 1 回
薬剤散布	殺菌剤 セルカディスフロアブル	m <sup>2</sup>	12,320			代価表 1 1 回
薬剤散布	除草剤 ハイパー・MCPP・シキープセイバー・サーフェクト	m <sup>2</sup>	24,640			代価表 2 春・秋 2 回
エアレーション		m <sup>2</sup>	12,320			代価表 9 1 回
播種工	トランスAZ 30g/m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	12,320			代価表 3 1 回
芝生養生シート	設置・撤去 (材料支給)	m <sup>2</sup>	12,320			代価表 4 1 式
合 計						

# 明 細 書

( 内 訳 )

芝生スタンド (2,613m<sup>2</sup>)

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
芝生刈込		m <sup>2</sup>	5,226			代価表 11 2 回
芝生施肥	化成肥料ターフクラッチ	m <sup>2</sup>	2,613			代価表 13 1 回
薬剂散布	殺虫剂 フルスウィング	m <sup>2</sup>	2,613			代価表 14 1 回
薬剂散布	除草剂 ブラスコン・ショートキープ	m <sup>2</sup>	2,613			代価表 15 1 回
合 計						

内 訳 書

野球場

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
芝生グラウンド	8,505㎡	式	1			第3号 - 1 明細書
芝生スタンド	2,889㎡	式	1			第3号 - 2 明細書
クレイグラウンド	4,361㎡	式	1			第3号 - 3 明細書
合 計						



# 明 細 書

( 内 訳 )

芝生スタンド(2,889m<sup>2</sup>)

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
芝生刈込		m <sup>2</sup>	5,778			代価表 11 2 回
芝生施肥	化成肥料ターフクラッチ	m <sup>2</sup>	2,889			代価表 13 1 回
薬剤散布	殺虫剤フルスウィング	m <sup>2</sup>	2,889			代価表 14 1 回
除草剤散布	除草剤ブラスコン・ショートキープ	m <sup>2</sup>	2,889			代価表 15 1 回
合 計						

# 明 細 書

( 内 訳 )

クレイグラウンド (4,361㎡)

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表面整備		㎡	21,805			代価表 17 5 回
不陸整正転圧		㎡	4,361			代価表 19 1 回
冬期整備	ﾌﾟﾙﾊﾞﾝa=354.4㎡含む	式	1			代価表 21 1 式
補修用混合土・黒砂	特殊材料 混合土10㎡・黒砂10㎡	式	1			代価表 22 1 式
合 計						

# 代 価 表

代価表 1

動力芝生薬剤散布工（セルカデ`イソフロアブル）単価表1,000㎡当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺菌剤 セルカデ`イソフロアブル0.25ml/㎡	ml				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 2

動力芝生除草剤散布工単価表1,000㎡当たり (バイザー・MCPP・シバキープ)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	除草剤バイザー水和剤 0.05g/㎡	g				
薬剤	除草剤MCPP液剤 0.5ml/㎡	ml				
薬剤	除草剤シバキープセイバー 0.2ml/㎡	ml				
薬剤	展着剤サーファクタントWK 0.2ml/㎡	ml				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 3

播種工単価表 (100㎡当たり)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
種子	トランスAZ30g/㎡	kg				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 4

芝生養生シート設置・撤去（材料支給）

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
芝生養生シート	設置・撤去（材料支給）	式				
計						

# 代 価 表

代価表 5

芝生転圧単価表100㎡当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
転圧	3～4 t 振動ローラー運コンパインド型	h				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 6

目土入れ（人力）工単価表100㎡当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
目土	青森洗砂厚さ5mm	m <sup>3</sup>				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 7

動力芝生除草剤散布工単価表1,000㎡当たり（ディクトラン・グリーンアー  
ジラン・シバキープ）

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	除草剤ディクトラン乳剤0.15ml/㎡	ml				
薬剤	除草剤グリーンアージラン 0.6ml/㎡	ml				
薬剤	除草剤シバキープセイバー 0.2ml/㎡	ml				
薬剤	展着剤サーファクタントWK 0.2ml/㎡	ml				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 8

動力芝生除草剤散布工単価表1,000㎡当たり（ウェイアップフロアブル・グリーンアージラン・シバキープ）

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	除草剤ウェイアップフロアブル 0.2ml/㎡	ml				
薬剤	除草剤グリーンアージラン 0.6ml/㎡	ml				
薬剤	除草剤シバキープセイバー 0.2ml/㎡	ml				
薬剤	展着剤サーファクタントWK 0.2ml/㎡	ml				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 9

エアレーション 1,000㎡当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
軽作業員		人				
エアレーション機械運転	コアリング <sup>®</sup> 式エアレータ1tトラクタ牽引 作業幅910mm	h				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 10

エアレーション機械運転 1時間当たり単価表 コアリング式・エアレータ

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
運転手(一般)		人				
普通作業員		人				
ガソリン		ℓ				
機械損料	コアリング式エアレータ作業幅910mm	h				
機械損料	1tトラクタ	h				
諸雑費	パイプ刃損耗費	式				
計						

# 代 価 表

代価表 11

機械芝刈単価表1,000m<sup>2</sup>当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
芝刈機運転	ハンドガイド式5.1kw刈幅77cm	日				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m <sup>2</sup> 当たり						

# 代 価 表

代価表 12

芝刈機（ハンドガイド式5.1kw,刈幅77cm級）運転単価表 1日当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
ガソリン		ℓ				
機械損料	芝刈機ハンドガイド式5.1kW刈幅77cm	日				
諸雑費		式				
計						

# 代 価 表

代価表 13

芝生施肥（人力）工単価表（100㎡当たり）ターフ・クラッチ  
 金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
肥料	ターフ・クラッチ40g/㎡ 10-3-6	kg				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

# 代 価 表

代価表 14

動力芝生薬剤散布(殺虫剤)工単価表1,000m<sup>2</sup>当たり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫剤 フルスウィング <sup>®</sup> 0.2g/m <sup>2</sup> 散布	g				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m <sup>2</sup> 当たり						

# 代 価 表

代価表 15

動力芝生除草剤散布工単価表1,000m<sup>2</sup>当たり (プラスコンM液剤・ショートキープ)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	除草剤プラスコンM液剤 0.5ml/m <sup>2</sup>	ml				
薬剤	抑草剤ショートキープ 0.5ml/m <sup>2</sup>	ml				
トラック運搬	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m <sup>2</sup> 当たり						

# 代 価 表

代価表 16

トラック 2 t 積運転単価表(1台当たり)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人				
燃料費	軽油	ℓ				
機械損料	トラック2t積	h				
諸雑費		式				
計						

# 代 価 表

代価表 17

表面整備整地 (100m<sup>2</sup>当たり)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
トラクター	1 t	h				
諸雑費		式				
計						
1m <sup>2</sup> 当たり						

# 代 価 表

代価表 18

1tトラクター（1時間当たり）

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
燃料費	軽油	ℓ				
機械損料	1tトラクタ	h				
諸雑費		式				
計						

# 代 価 表

代価表 19

不陸整正転圧 100㎡あたり

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
転圧	3～4 t 振動ローラー運コンバインド型	h				
不陸整正	普通作業員	人				
パイプローラー		㎡				
諸雑費		式				
計						
1㎡あたり						

# 代 価 表

代価表 20

振動ローラー運転（3～4 t）1時間あたり コンバント型  
 金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				
燃料費	軽油	ℓ				
機械損料	排出ガス対策型搭乗式コンバント型振動ローラー3～4 t	h				
諸雑費		式				
計						

# 代 価 表

代価表 21

冬期整備 クレイグラウンド (ブルペン含む)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
耕起	1tトラクタ - (2回混合)					
不陸整正	普通作業員					
一次転圧	振動ローラー3～4ト					
不陸整正	普通作業員					
二次転圧	振動ローラー3～4ト					
計						

# 代 価 表

代価表 22

補修用混合土及び砂（北麓用）

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
黒土	黒混合土（富士宮産）	m <sup>3</sup>				
黒砂	御殿場産	m <sup>3</sup>				
人力積込み	普通作業員	m <sup>3</sup>				
計						

# 代 価 表

代価表 23

人力積込み (10m<sup>3</sup>当たり)

金 \_\_\_\_\_ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式				
計						
1m <sup>3</sup> 当たり						







# 仕 様 書

## 第1章 一般事項

### 1. 適用範囲

設計図書及び現場説明書に明記されている施設の業務委託及び工事請負に適用する。

### 2. 工作物への配慮

当該工事の目的及び他の工作物への影響を十分理解し、細心の注意を持って施工するよう努めるものとする。

### 3. 工事期間の責任

当該工事の工事期間は、請負者の責任において維持及び安全管理をするものとする。ただし、スポーツ協会からの要請及び突発的事故の場合は、両者が協議して対応するものとする。

### 4. 官公署等への手続き

当該工事に必要な官公署等への手続きは、速やかに請負者の責任において行うものとする。

### 5. 現場管理

(1) 当該工事の安全衛生管理、災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に処理すると共に、特に下記の事項を守らなければならない。

イ) 第三者及び他の工作物に災害をおよぼしてはならない。

ロ) 公害の防止に努める。

ハ) 善良な管理者の注意を持ってしても、なお災害及び公害の発生する恐れのある場合は、スポーツ協会と協議するものとする。

(2) 当該工事の作業については、その都度関連する施設の後片付け及び清掃を行うものとする。

### 6. 工程表

当該工事の着工に先立ち、実施工程表を作成しスポーツ協会の承諾を受けなければならない。

### 7. 施工

施工は、「第2章特記仕様書」を遵守するものとする。

### 8. 検査

工事完了後速やかにスポーツ協会の検査を受けるものとする。

### 9. 提出書類

(1) 施工前、施工中

イ) 実施工程表 1部 契約日より7日以内

ロ) 打ち合わせ議事録 1部 その都度

ハ) 請負者の営業日以外の日の対応車連絡先一覧表 1部 契約日より7日以内 (変更があった場合はその都度)

(2) 完成後

イ) 完成図書 (日誌・検査試験記録・写真) 1部

ロ) その他必要な書類

※書類提出は原則としてA4サイズとする。

## 緑地管理工事仕様書

適用範囲	高木・低木植え込み地、芝生地、花壇等の維持管理に適用する。
植物への配慮	この工事の目的及び対象植物への影響等を十分理解し、各植物の特性、さらに生き物としての細心の注意と愛情をもって、施工にあたるように努めるものとする。
見本工事の指示	この工事の施工に先立ち、必要に応じ見本となる工事を行い、監督員の承諾をうけること。
後片づけ	工事により発生する剪定枝葉、残材等は、通行の支障とならないよう1カ所、または、1本ごとにまとめ、作業終了後速やかに処理することとする。処分は、原則として場外とするが、残材のうち、剪定枝葉落葉、ワラクズ等の有機残材については、監督員の承諾を得て場内の指定する箇所へ埋め戻し、または、敷き込みすることができるものとする。
植え込み地 剪定	<p>基本事項</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 剪定は樹形の骨格作り、樹冠の整正、こみ過ぎによる病害虫及び枯損枝の発生防止等を目的とし、枝おろし、枝すかし、ふところすかし、切り詰め、切り返し、枝抜き、枝打ち、枝かき等を行うもので、各々の樹種、形状、特性に応じ最も適切な方法により行うものとする。</li><li>2. 樹形、または、樹姿の仕立方は、特に修景上、規格形にする必要がある場合を除き、自然樹形仕立てとする。</li><li>3. 原則として、下枝の枯れ上がりを防ぐため上方は強く、下方は弱く、また、南側等樹勢の強い部分は、強く、北側等樹形の弱い部分は弱く、各々剪定するものとする。</li><li>4. 不定芽の発生原因となるブツ切などは、原則として行わない</li></ol>

ようにする。

5. 花木類は、着花習性（花芽の分化期や着生位置）を十分認識し、注意して剪定を行うこと。
6. 大枝の剪定は、切断箇所の表皮が剥離しないよう切断予定箇所の上で予備切断を行い、枝先の重量を軽減したうえで切り直し切断を行い、切断面には直接殺菌剤処理を行うこととする。
7. 縦冠の整正をはかる切り詰め剪定は、樹冠外に飛び出した新生枝の着生位置に留意し、芽方向が、その樹冠を作るうえでふさわしい枝となる向きの芽を残すよう剪定を行うこととする。
8. 樹勢回復を図るため、樹冠を小さくする場合などに行う切り返し剪定は、後継枝等を確保、確認してから不要部分を剪定するものとする。
9. 混みすぎ枝のすかしを目的として行う枝抜き剪定は、樹形、樹冠のバランスに考慮を重ね、不必要な枝は、付け根から見栄え良く切り取ることとする。

#### 弱剪定

1. 弱剪定とは、樹木の育成に好ましくないものを切除し、樹木本来の形、バランスの取れた張り等を保つ範囲の最小限剪定を言い、主として、剪定する枝は次のとおりとする。
  - (1) 枯枝
  - (2) 成長の止まった弱小枝
  - (3) 著しく病害虫に冒されている枝
  - (4) 通風、採光、架線、人車の通行等の障害となる枝
  - (5) 折損によって危険をきたす恐れのある枝
  - (6) 樹冠、樹形を形成するうえで、また、成育上も不必要と思われる枝で、次のものを言う
    - ・やこ（ひこばえ）・幹ぶき（胴ぶき）・とび枝（徒長

枝)・からみ枝・逆さ枝・きり枝・ふところ枝・その他  
(車枝・立枝・対生枝・平行枝等)

2. 病虫害及び障害となる枝については、全体の樹形を考慮し、剪定を行うこととする。
3. 枯死、弱小枝等は、その枝の付け根から切り取ることを原則とする。
4. 街路樹等の並木については、特に樹高、枝張り下枝高さ等の統一をはかりながら、剪定を行うものとする。

#### 強剪定

1. 弱剪定に加え、主枝及び主枝に準ずる枝の切除を行い、樹形の製枝を目的として行うもので芯は、原則として止めない。やむを得ず芯止めする場合は、これに変わる別の芯を仕立てるものとする。
2. 古枝で先端部が大きなコブとなっているもの、また割れ、腐れがある場合は、その枝の途中に良い方向の新生枝を見つけ、その部分を先端から切り取り、若い枝に切り返すものとする。

#### 刈り込み

##### 基本剪定

1. 枝の密生した部分は、中すかしし、刈地原型を十分配慮しつつ、樹冠周縁の小枝を輪郭線を作りながら、刈り込むものとする。
2. すそ枝の重要なものは、上部は強く、下部は弱く刈り込む。また針葉樹については、萌芽力を損なわないよう樹種の特性に応じ、十分注意して芽つみを行うこととする。
3. 花木類の刈り込みは、上記事項に加え、着花習性に配慮して施工することとする。
4. 数年の期間において刈り込みを行う場合は、一度に強く刈り

込まないで、数回の刈り込みを通じて徐々に原型に仕立てて行く。特にヒノキ、サワラのように、不定芽の発生しにくいものは注意深く行うものとする。

#### 大刈り込み

1. 各樹種の生育状態に応じ、刈り込み原型を十分考慮しつつ、刈り込むこととする。
2. 植え込み内に入って作業する場合は、踏み込み部分の枝葉を破傷しないよう十分注意するとともに、作業終了後は必ず枝返しを行うこととする。

#### 生け垣刈り込み

1. 枯死・徒長枝等をまぜず、剪定し、枝の整理を行った後、一定の幅を定めて両面を刈り込み、順次、天端を揃え仕上げるものとする。
2. 枝葉の粗放な部分は必要に応じ、シュロ縄を用い枝の誘引を行い、密度調整を行うものとする。
3. 刈り取った枝は、樹冠内に残らないよう、きれいに取り去ること。

## 施肥

#### 基本事項

1. 所定施肥量の肥効を最大限に発揮させるよう樹木の特性に応じた施肥量の種類、方法等について監督員と協議するものとする。
2. 溝及び縦穴の掘削に際しては、樹根に破損を与えないよう十分注意すること。

#### 上木施肥

1. 輪肥は、樹木主幹を中心に葉張り外周線の地上投影部分に、深さ20cm程度の溝を輪状に掘り溝底に所定の肥料を平均に敷き込み覆土する。溝掘りの際、特に支根を痛めや

すい方法なので、細根の発達部分が多く感じられるような場合は、その外側に施すものとする。

2. 車肥は、樹木主幹から車輪の輪のように放射状に溝を掘り、外周に向かうにつれて幅を広く、かつ深く掘り、溝底に所定の肥料を平均に敷き込み覆土する。溝の深さは、15～20cm程度長さは、葉張りの1/3程度とし溝の中心部分が、葉張り外周線の下へくるように掘削する。
3. つぼ肥は、樹木主幹を中心とした葉張り外周線の地上投影部分の放射状に6カ所程度縦穴を掘り穴底に所定の肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは、20cm程度とする。
4. 移植後1年以内の樹木及び剪定直後の樹木で葉張り、外周線不明の樹木については、溝及び縦穴の中心線が、樹冠中心より根本直径の5倍の位置にくるよう掘削する。

#### 生け垣施肥

1. 寒肥は、生け垣の両側に縦穴を1本ごと1カ所ずつ2カ所掘り、底に所定の肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは、20cmとする。
2. 追肥は、生け垣の両側に並行して、深さ20cm程度の溝を掘り、溝底に所定の肥料を入れ覆土する。樹勢の強弱により、施肥量を増減することとする。
3. 縦穴、溝の位置は、細根の密生部分よりやや外周とする。

#### 下木施肥

1. 1本立ち及び小規模な寄せ植えの場合。
  - (1) 輪肥、つぼ肥を主体とし、その方法は上木施肥に準ずる。縦穴及び溝の深さは、20cm程度とする。
2. 列植の場合
  - (1) 生け垣施肥に準ずる。

3. 群植、あるいは、大規模な寄せ植えの場合

- (1) 有機質肥料については、1㎡当たり3か所の縦穴を等間隔に掘り、底に所定の肥料を入れ、覆土する。化成肥料については、植え込み地内へ均一に散布することとする。

除草

抜き取り除草

1. 植え込み植物を傷めないよう除草器具を用い、雑草を根ごと取り除く。抜き取った雑草は、速やかに処理するとともに、除草跡をきれいに清掃することとする。

薬剤除草

1. 実施に先立ち対象となる雑草の種類、及び生育段階、並びに除草剤に対する性質また、使用する除草剤の特性、使用方法及び、作業実施日、来園者への周知徹底方法等をあらかじめ監督員と協議することとする。
2. 散布日は、風、日照、降雨等を考慮し、選定し、散布後の天気予想にも検討を加え実施することとする。

支柱取り替え

支柱取り外し

1. 樹木を破傷しないよう十分注意し、根元から完全に引き抜くこととする。木皮、シュロ縄、亜鉛引鉄線洋釘及び幹巻材も同様としました、見栄え良くきれいに取り除くものとする。

支柱取り付け

1. 建設工事の一般仕様に準じて行うこととする。

支柱結束直し

1. 既設の杉皮、シュロ縄、亜鉛引き鉄線は、樹木を破傷しないよう、丁寧に取り除くこととする。

2. 再結束は、新しい材料で建設工事の一般仕様に準じて施工するものとする。

#### 枯損木処理

1. 枯損木の伐採にあたっては、周辺樹木、施設物、特に人止柵等を破傷しないよう注意すること。
2. 周囲の芝等は、必要に応じシートをかぶせるなど保護処理を行う。
3. 伐採は、できるだけ地際近くから行い、切株を低くおさえる事。
4. 伐採した樹木は、枝払いし、一定の長さに切断した後、指定方法により処理し、跡地はきれいに清掃すること。

#### 松コモ巻

1. 取り付け、取り外しにあたっては、時期を失わないように施工すること。
2. 取り付け位置は、原則として、地上高1.5m程度の幹部とし、取り付け位置については、下部に枝がある場合は、その枝にも取り付けるものとする。
3. 取り外しは、害虫を落とさないよう注意深く行い、取り外した後、樹冠についている害虫を採取し、取り外したコモとともに指定カ所に集め焼却する。
4. 取り外した幹部へは、殺虫剤を塗布、または、散布することとする。

#### 清掃

##### 全面清掃

1. 植え込み地内の、くずかご、吸い殻入れ、及びその周辺

のゴミを取りこぼしのないようきれいにかき集め、指定場所へ運搬し、処理すること。

2. 植え込み地内に散乱するゴミとともに落枝、落葉等も竹ぼうき等によりかき集め、指定カ所に運搬し、処理すること。その際、土は、できるだけ含めないよう注意して作業するものとする。
3. 下木内のゴミの採集は、下木類を傷めないよう特に慎重に行うこととする。
4. 可燃性ゴミと不燃性ゴミ等に分離する場合は、それぞれ確実に仕分けし、指定方法により処理すること。

#### 選択清掃

1. ゴミ、空き缶などに限り、1つ1つの拾い集め処理するので、落枝、落葉はそのままの状態ですぐに土に還元するものとする。

#### 芝生地 刈り込み

##### 基本事項

1. 芝生地内にある石、空き缶等の障害物は、あらかじめ取り除くこと。
2. 芝生地にある樹木、草花、施設等は破傷しないよう注意し、刈りむら、刈り残しにないよう均一に刈りこむものとする。
3. 刈り込み高は、監督員と協議する。
4. 樹木等の根際、棚類の周りなど機械狩りの不適當、または、不能な場所は手刈りとする。
5. 刈り取った芝は、速やかに処理するとともに刈り跡は、きれいに清掃することとする。
6. 樹木・株物の根元及び寄せ植え地、並びに他の施設周囲は、

監督員の指示により、縁切り（ほふく茎の切除、芝の刈り込み）を行う。樹木類にあたっては、樹冠の垂直投影線により10cm程度の外周で垂直に切り込み、取り除く。施設の周囲等については、監督員と協議するものとする。

## 施肥

### 基本事項

1. 所定の施肥量を芝生面に均一に、むらのないように散布するものとする。
2. 降雨直後で葉面が濡れている場合など施肥条件の不良時は、作業は行わないこと。

## 目土かけ

1. 目土は、ゴミ、雑草、根茎等のきょう雑物が混入しない、ふるい分けしたものをを用い、原則として床土と同質材料とする。
2. 土壌改良剤、肥料を混入する場合は、指定の混入率となるよう念入りに混入し、監督員の検査を受けるものとする。
3. 目土は、指定の厚さにトンボ等を用い、むらなく均一に、しかも不陸整正を勘案しながら行うこととする。

## 除草

1. 抜き取り除草
  - (1) 芝生を傷めないよう除草器具などを用い、根から、丁寧に抜き取るものとする。
  - (2) 抜き取った雑草は、速やかに処理するとともに、除草跡は、きれいに清掃するものとする。
2. 薬草除草
  - (1) 実施に先立ち、対象となる雑草の種類、成育段階（休眠期、発芽期、幼葉期、盛期）除草剤に対する性質、また、使用薬剤の特性、使用方法、及び作業実施日、来園者への周知徹底方法等をあらかじめ監

督員と協議することとする。

- (2) 散布日は、風、日照、降雨等、天候条件を考慮し、選定し、検討を加えて実施するものとする。
- (3) 希釈液は、指定の濃度に正確に希釈混合し、指定量に、むらなく散布するものとする。
- (4) 芝生地内のかん木、草花、来園者、及び隣接所有地等にかかわらないよう十分注意するとともに、仮に損害が発生した場合には、請負人の負担で処理するものとする。

#### 病害虫防除

1. 植え込み地の薬剤防除に準ずる。

#### エアレーション

1. エアレーション器具、または、機械を用い、土壌が、膨軟となるよう効果的に行うものとする。
2. 穴、及びカッティングの深さ、間隔は、監督員と協議するものとする。
3. 希釈液は、指定の濃度に正確に混合し、指定量を均一散布するものとする。まきむらをなくすため、必要に応じ、補正散布を行うこととする。
4. 植え込み地内の下木、草花、及び来園者並びに隣接地にかからないよう十分注意することとし、損害が起きた場合は、請負者の責任において対処するものとする。

#### 病虫害防除

##### せん定防除

1. アメリカシロヒトリ、チャドクガ等幼冷期、枝葉に発生する習性のあるものについては、この部分枝葉

を幼虫が落下しないよう巣ごと切り取り、監督員の指示する場所に集め、速やかに焼却するものとする。

2. 選定方法は、植え込み地剪定に準ずる。

#### 薬剤散布

1. 薬剤の使用に際しては、薬剤取締法（S 2 3 法律 8 2 号）等の農薬関連法規及びメーカー等で定められている使用安全基準、使用方法を遵守し人畜の安全、並びに対象樹木の薬害に十分注意し、実施することとする。
2. 散布方法は、それぞれの特性に応じ、最も効果的な方法で行うこととする。
3. 散布日は、風、日照、降雨等、天候条件を考慮し、選定するものとする。
4. 散布は、指定の濃度に正確に希釈混合し、病害虫被害部分を中心にむらなく散布することとする。
5. 作業は、風下から行うこととし、散布対象植物以外
6. のも、及び来園者にかからないよう注意することとする。
7. 作業に携わるものは、ゴム手袋、帽子、メガネ、被服等完全に着用し、人体への影響に十分配慮することとする。

#### 灌水

##### 葉面散布

1. 葉面上の粉じんなどを洗い落とすよう、前後、表裏、方向を変えて水を吹き付けること。

##### 地表灌水

1. 根元の周辺に、根元直径の 4～5 倍程度を直径と

する深さ15cm前後の水鉢を作り、指定量の水を灌水するものとする。

#### 地中灌水

1. 根元周囲に灌水用の縦穴がある場合は、縦穴から灌水を行うこととし、水は、指定量を数回分けて行うこととする。

#### 芝生灌水

1. 所定の灌水量を芝生全面に行き渡るように、均一に散布するものとする。

#### ブラッシング

1. レーキ、ホーク等で芝生面を、丁寧に回数を多く引っかけ、ほふく茎や根などを切断するとともに、茎葉の間の古葉(サッチ)を除去するものとする。
2. 発生した枯葉、枯茎等は、すみやかに処理するとともに、ブラッシング跡は、きれいに清掃することとする。

#### 補植

1. 補植箇所は、大きめに形を整えて切り取り、深さ15cm程度まで床土を交換し、沈下を防ぐため、適度な転圧をおこなうものとする。
2. 張芝は、周縁と同じ高さとなるよう床調整し、植え付け、転圧を加え目土を施し、十分灌水するものとする。

#### 花壇

##### 材料

1. 建設工事の地被類植え付け工、材料仕様、草花に準ずる。

##### 地存

1. 古株、雑草等は、根から掘り起し、土を払った後、指定場所へ運搬し、処理することとする。
2. 花壇面は、床土をシャベル等により、深さ30cm程度まで掘り起し良く、反転した後、大きいゴロ土やゴミを取り除き凹凸のないよう均一に均す。
3. 肥料を施す場合は、所定の施肥量を花壇面に、均一に播きクワ、レーキ等により床土と混合するものとする。

#### 植え付け

1. 球根、苗類は、監督員の指示に従い、あらかじめ、花壇面に紐、または、石灰等で配植の下準備を行い、所定の数量を密度にむらのないよう、しっかりと植え付けるものとする。
2. 植え付け後は、良く灌水し、傾いたり、根が浮き上がるなど植え付けが完全でないものについては、手直しを行うものとする。

#### 除草・灌水

1. 除草・灌水は、天候、土壌状態に注意し、無駄なく、しかも時期を失わないよう、監督員と連絡を密にして行うこととする。
2. 除草は、苗類を傷めないよう、除草器具により除草だけ根から抜き取る。この際、苗類の根が、浮き上がったりしているものは、植え直す等、必要な手入れを行うものとする。

#### 施肥

1. 追肥は、肥料の種類及び植物の生育状態に応じ監督員と協議のうえ、最も効果的な方法で行うものとする。

病虫害駆除

1. 植え込みの薬剤散布に準ずる。

草地

草刈

1. 草地内にある石、空き缶等、障害物は、あらかじめ取り除くこと。
2. 樹木、株物、柵等の周辺は特に、刈り残しのないよう仕上げることで、それらに絡んでいるつる性雑草もきれいに取り去るものとする。

枯補償

1. 植栽樹木等が、工事完成引き渡し後、1年以内に植栽した時の状態で枯死、または、桂姿不良（枯枝が、樹幹部の3分の1以上の主幹が枯れた状態）となった場合には、請負者は当初植栽した樹木等と同様、または、それ以上の規格のものに植え替えるものとする。
2. 植え替え時期については、監督員と協議するものとする。
3. 本工事における「樹木等」とは、樹木、株物及び地被植物（地表面を覆う目的を持って、植栽される芝類、笹類、りゅうのひげ類等の永年性植物）とする。

清掃

1. 植え込み地の清掃に準ずる。

その他

この仕様書に定めなき事項は、監督員の指示による。